

わが



三保の不二山(1948年)横山大観

日本の美と 人間国宝の わざ

2025年

7.19^土 ▶ 8.31^日

開館時間: 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日: 毎週月曜日(祝日は除く)・祝日の翌日(土日は除く)

観覧料: 大人1,000円(800円) 小中高生・高齢者・障がい者500円(400円)

※()内は20名以上の団体料金またはJAF会員証をご提示の方。高齢者は70歳以上、障がい者は障がい者手帳所持者とその介護者1名まで。未就学児と高鍋町在住または高鍋町内の学校に在籍する小中高生および特別支援学校生は無料。

【主催】 高鍋町美術館・高鍋町教育委員会・高鍋町
【特別協力】 行橋市増田美術館
【企画協力】 ヤマト運輸
【後援】 宮崎県・宮崎県教育委員会・宮崎県市町村教育委員会連合
会・宮崎日日新聞社・朝日新聞社・毎日新聞社・読売新聞
社・西日本新聞社・夕刊テリヤク新聞社・NHK宮崎放送局・
MRT宮崎放送・UMKテレビ宮崎・エフエム宮崎
【題字】 宮崎県立高鍋高等学校 普通科2年 今井ひおな

高鍋町美術館
TAKANABE MUSEUM OF ART

ますびコレクション JAPAN 日本の美と人間国宝のわざ

行橋市増田美術館(福岡県行橋市)は、京築地域で活躍した実業家・増田博氏(1923-2021)が設立した私設美術館を前身とし、2017年4月より市立美術館として歩んできました。横山大観、上村松園、岸田劉生などの絵画作品や、富本憲吉や河井寛次郎、北大路魯山人ら陶芸史に足跡を残した作家による陶磁器作品など、466点を所蔵しています。本展では、明治から現代にいたるまでの珠玉の名品をとおして、日本美術への理解を深め、輝きつづける魅力に迫ります。日本を代表する近現代の画家、陶芸家らによる日本の美と人間国宝のわざの競演をどうぞお楽しみください。

増田博(ますだ・ひろし)

1923年、福岡県京都郡に生まれる。剣道家に憧れ、国士館専門学校(現・国士館大学)剣道科に入学。卒業後、剣道指導のため北海道へ渡る。帰郷後は剣道の地域発展に尽力する。1959年、宮川ゆり子と結婚。生計をたてるため土木建設事業をはじめ。その後、(株)増田組(土木建築業)のほか、(有)増田組運送(運送業)、(株)苅田興産(不動産関連事業)を設立。生涯にわたり美術品の収集活動をおこなった。2019年、美術品や増田美術館を行橋市に寄贈したことをうけて行橋市名誉市民第1号となる。2021年、没。



白釉黒格子文大鉢(制作年不明)濱田 庄司



備前土茶碗(1950年～1952年頃)北大路 魯山人



龍虎図(1899年)橋本 雅邦



茄子図(1926年)岸田 劉生



梅下佳人(1924年)上村 松園

【出展作家】

上村松園

河井寛次郎

岸田劉生

北大路魯山人

富岡鉄斎

富本憲吉

濱田庄司

東山魁夷

平山郁夫

福田平八郎

横山大観

など

【関連イベント】

行橋市増田美術館館長によるミニレクチャー

8月3日(日) 11:00～11:30

講師:川端晴奈氏(行橋市増田美術館館長)

会場:高鍋町美術館 エントランス

定員:20名

参加無料・電話予約が必要

当館学芸員によるギャラリートーク

7月27日(日) 8月11日(月・祝) 8月23日(土)

14:00～15:00

会場:高鍋町美術館 企画展示室

定員:なし

参加無料・予約不要

行橋市増田美術館学芸員によるミニトーク

8月3日(日) 14:00～14:30

講師:神崎美紀氏(行橋市増田美術館学芸員)

会場:高鍋町美術館 企画展示室

定員:20名

参加無料・電話予約が必要

前売り券販売所

[高鍋町内] 高鍋町美術館・認定NPO法人 高鍋町観光協会・津久見屋果実店・TSUTAYAたかなべ店

[宮崎市内] 宮崎山形屋ブレイガイド・宮交シティ・みやざきアートセンター

[川南町内] サンA川南文化ホール [日向市内] 勉強堂 [延岡市内] 夕刊デイリー新聞社

[宮崎県内] 生活協同組合コープみやざき県内各店



交通案内

- タクシー JR高鍋駅から約10分
- バス JR高鍋駅から宮崎交通バス「一丁田経由西都行き」で「舞鶴公園前」下車徒歩3分または「舞鶴」下車徒歩1分

高鍋町美術館
TAKANABE MUSEUM OF ART



宮崎県児湯郡高鍋町南高鍋6916番地1
TEL 0983-23-8887 FAX 0983-23-8890